



～早期発見が重要です～

がん検診を 忘れず受けましょう

■問い合わせ いきいき健康課 ☎ 23-3220

がん検診を忘れずに

近年では国民の2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなっています。

早期のがんは自覚症状がないことが多く、気がつかないうちに進行してしまい、自分で気づける頃には取り返しのつかない状態になっている可能性があります。

がんを早期に発見することができれば、それだけ治る可能性も高くなります。また、治療も軽くなることも多く、身体的・経済的にも負担が軽くなる人が多いです。

大腸がんについてご存じですか

大腸がんは、40歳からかかる人が増える病気で、2019年の部位別がん死亡者数が、男性で第3位、女性で第1位です（国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」より）。

大腸がんは早期はほとんど自覚症状がありませんが、早期に発見し、治療すれば95%を上回る人が治ります。

年に1回大腸がん検診を受けてみませんか。大腸がん検診は便検査で、とても簡単に調べることができます。

職場等で受診する機会がないという人でも、安来市在住で40歳以上であれば、年度ごとに1回まで、500円で検査できます。

インターネットで予約ができます

がん検診のうち、胃がん・乳がんの検診は「安来市相談・健（検）診等予約サイト」で予約ができます（特定健診も予約できます）。

メールアドレスで会員登録（無料）するだけで簡単にインターネット予約ができます。ご活用ください。

そのほか、各種がん検診についての情報は市ホームページでご確認ください。

上2次元コード：市ホームページ

下2次元コード：予約サイト



がん検診を受けることで、がんによる死亡を今よりも減らすことができます。しかし、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではありません。そのため定期的に検診を受けることが大切です。検診を継続することによってがんを発見できる確率が高まります。

ぜひ、家族や近所の人など、みなさんで声をかけ合って受診ください。

検診結果が要精密検査になった場合は必ず精密検査を受けましょう。

市報6月号にあわせて「健診のしおり」を配布しています。特定健診・がん検診の詳細はしおりを確認ください。



自覚症状がないのに
どうやって早期に
発見したらいいの？

検診を受けることで、
自覚症状のない
早期のがんを発見し、
治療につなげる
ことができます！